

手づくりレシピ

金魚鉢シェイカーチャーム



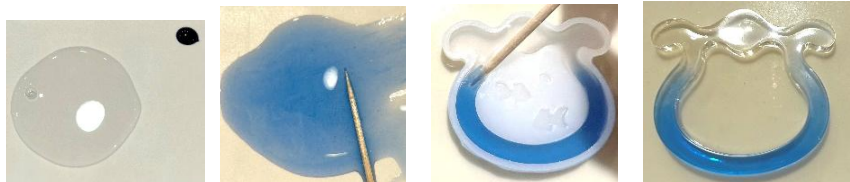
【材料】 □・シリコンモチーフ空間利用金魚鉢

- ・LEDレジン液 □・透明フィルムPPF-267
- ・ヒートンキャップRSP-404G 1個
- ・ボールチェーン2.3mmG 1本
- ・着色剤ホワイトXSR-11 □・着色剤レッドXSR-14
- ・着色剤ブルーXSR-18 □・着色剤ブラックXSR-23
- ・デザインパーツアソートセットRS-420
- ・ホログラムオーロラRS-651
- ・ベアリングパーツRSP-587 1個
- ・丸カンBJ-179G2個

【必要な道具】

- ・LEDランプ ・エンボスヒーター・ピンセット・つまようじ・綿棒
- ・シリコンマット・牛乳パック・はさみ・細字油性ペン
- ・平ヤットコ2本・クラフトバッファー・多目的クラフトボンドNeo
- ・マスキングテープ

①パレットに2cm大のレジン液・パレットの端に着色剤ブルーを1滴出します。少量ずつまぜブルーの着色レジンを作ります。エンボスヒーターで気泡を消し、着色レジン金魚鉢デザインの下から2/3あたりまでシリコンモチーフの半分の高さまで流し、デザインの上部は透明レジン液を流す。シリコンモチーフの角に気泡が付着しますので、つまようじで角をさわりレジン液が行き渡るようにします。色の境目をなじませ、さらに同様にシリコンモチーフの高さまで着色レジンと透明レジン液を流し、境目をなじませグラデーションをつくる。表面に気泡があればエンボスヒーターで気泡を消します。(LEDライトで2分照射、モチーフごとひっくり返し裏から2分照射し型から取り出します。※Point! ※フィルムを貼る際、モチーフのふちが完全にフラットな状態が必須です。フィルムが密着せずすき間があるとコーティングのレジン液が漏れてしまうのでシリコンモチーフを取り出した際に高低差のバリをクラフトバッファーでフラットに整えてください。



②ミニパーツ(金魚 赤2・黒1)を作ります。

【金魚赤】パレットにレジン液少量、着色剤ホワイト少量・レッド少量をつまようじで少量ずつ混ぜ着色レジンを作りエンボスヒーターで気泡を消します。金魚型いっぱいまでつまようじで落とし角まで行きわたるようさわり気泡を取り除き、LEDライトで2分照射、シリコンモチーフごとひっくり返し2分照射。型からパーツを取り出しバリを取り除きます。向きを変えてもう一つ作ります。



②【金魚黒】パレットにレジン液少量・着色剤ブラック少量を出します。着色レジンを作りエンボスヒーターで気泡を消し同様に金魚を作る。取り出した下の面を上にしてコーティングします。※小さなパーツはマスキングテープに付けると作業がしやすいです。



③透明フィルムを線が残らないようハサミでカットします。(※白いコピー用紙をフィルムにあてハサミでカットすると線が見やすい。シリコンモチーフ添付のフィルムを型紙として透明フィルムPPF-267に細字ペンで写して使用し、型紙として保存すると便利。①で取り出した下の面をひっくり返しフィルムを貼ります。つまようじでレジン液を塗りピンセットでフィルムをのせフィルムが密着したことを確認しLEDライトで1分照射します。フィルムの上に透明レジン液でコーティングします。塗り残しがないことを確認しべたつきがないよう照射します。※ひっくり返し照射することで内側の淵のレジン液が硬化しパーツがつくことを防ぎます。金魚鉢型にデザインパーツアソートセットを1/5、金魚パーツも入れます。



④シリコンマットに1滴透明レジンを出し、ホログラムオーロラを入れます。(※金魚がのる直径)②で作った金魚赤をのせ、照射します。シリコンマットごとひっくり返し裏からも照射し、はがします。オーロラ部分が薄い場合、レジンのをせ厚くします。ベアリングパーツの狭い面に多目的クラフトボンドを塗り、裏面に接着します。



⑤ふちにレジン液をつまようじで塗り、フィルムをのせフィルムが密着したことを確認しLEDライトで2分照射しふたをします。ブルーの箇所に(空間部分にはみだすように)うすくレジン液を塗りホログラムオーロラをのせまします。厚みが出ないよう1枚ずつつまようじで平らにのせます。1分照射しさらに全体にコーティングをし、塗り残しがないことを確認し2分照射します。



⑥⑤のベアリングパーツの広い面に多目的クラフトボンドNeoをつけモチーフの表面に貼る。最後にベアリングパーツ厚み分レジンで仕上げのコーティングをし、塗り残しがないことを確認しつややかに仕上げましよう。(※つまようじで塗りやすい向きにモチーフを回転しながら作業すると、塗りやすく塗り残しがありません。光にかざして丁寧に確認ましよう。)



⑦ヒートンキャップをつけるころに少量のレジン液をつけ、ヒートンキャップ穴を前向きに置き30秒仮硬化。さらにヒートンキャップの根元に補強のレジン液をつけて2分照射します。平ヤットコ2本で丸カンを開閉し、ヒートンキャップをボールチェーンにつなぎます。

